

## International Session 7月24日(日) 11:10 - 12:00

発表5分、質疑応答5分。演題番号1-5と6-10は同時並行で進めます。

座長; **Frank Bloomfield** (Director, Liggins Institute, Professor of Neonatology, The University of Auckland, New Zealand)

演題番号

- 1 早産児およびSGA児における臍帯血・生後末梢血検体を用いた網羅的メチル化解析  
東京大学大学院 医学系研究科 生殖・発達・加齢医学講座 小児科学教室  
鹿嶋 晃平
- 2 Cohort profile: Birth Cohort - Gene and ENvironment Interaction Study of TMDU (BC-GENIST)  
Dept. Molecular Epidemiology, Medical Research Institute, Tokyo Medical and Dental University (TMDU)  
佐藤 憲子
- 3 Prospective association of fetal liver blood flow with newborn adiposity.  
慶應義塾大学 医学部 産婦人科  
池ノ上 学
- 4 Association between birth weight and body composition in Japanese children.  
National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition  
青山 友子
- 5 NSF interacts with SERT and modulates its trafficking: implications for pathophysiology in autism  
福井大学 子どものこころの発達研究センター  
松崎 秀夫

座長; **Justin O'Sullivan** (Senior Research Fellow of Liggins Institute, The University of Auckland, New Zealand)

- 6 Perturbing maternal gut microbiota during pregnancy leads to changes in the behavior of offspring  
福井大学 子どものこころの発達研究センター 脳機能発達研究部門  
栃谷 史郎
- 7 Perinatal exposure to a phosphate ester flame retardant affects memory function and related gene expression in adult mice  
国立環境研究所  
ウィンシュイ ティンティン
- 8 Novel DNA methylation changes induced by gestational arsenite exposure in hepatic tumors in F2 mice  
国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター  
岡村 和幸
- 9 胎仔期から離乳における飼育環境は生後のディーゼル排ガス曝露の影響を左右する  
奥羽大学 薬学部 衛生化学  
横田 理
- 10 Prenatal stress causes loss of GABAergic interneurons and PNNs in mPFC of GAD67-GFP knock-in mouse  
浜松医科大学 神経生理学講座  
王 天英

## Poster Session 7月23日(土) 15:30 - 17:00

奇数番号 15:30-16:15、偶数番号 16:15-17:00。

演題番号 11-35の方はInternational Sessionの時間帯に自由討論していただくこともできます。

- 1 | 演題番号1-10の方もこの時間にposter sessionを行ってください。
- 10
- 11 ごく初期の胎生期低栄養ストレスは生後の脛骨骨端軟骨細胞に機能低下をもたらす  
滋賀医科大学 医学部 解剖学講座 (生体機能形態学部門)  
木村 智子
- 12 妊娠期甲状腺機能低下マウスにおける産仔の行動異常のDNAメチル化制御  
東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科 分子内分泌代謝学分野  
川堀 健一
- 13 Light for gestational ageで生まれた女性の妊娠はハイリスクか  
成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 母性内科  
佐藤 志織
- 14 短鎖・中鎖脂肪酸によるインスリン分泌促進作用  
山梨大学 生命環境学部 食品栄養学研究部門  
山下 紗輝
- 15 短鎖・中鎖脂肪酸によるインスリン抵抗性体質の改善作用—マウス培養細胞を用いた検討—  
山梨大学 生命環境学部  
川村 武蔵

- 16 妊娠中の低炭水化物カロリー摂取制限により生じる仔の低出生体重の次世代への影響  
日本医科大学生理学（生体統御学）  
根本 崇宏
- 17 妊娠中の低栄養ストレスがGABAを介してHPA-axisに与える影響  
浜松医科大学 神経生理学講座  
大川 雄太
- 18 メチオニン関連遺伝子欠損マウスを母体とした仔の行動表現型解析  
理研BRC日本マウスクリニック  
古瀬 民生
- 19 マウス胎盤への骨髄細胞移植による免疫寛容の誘導  
大阪大学  
島津 由紀子
- 20 母乳中のマクロ栄養素組成が児の発育・発達に与える影響 - エコチル調査の追加調査より -  
(株)明治 食機能科学研究所  
鈴木 美記子
- 21 視床下部FTOによる体重調節機構  
群馬大学 先端科学研究指導者育成ユニット  
河野 大輔
- 22 Association between serum folate and dietary patterns  
千葉大学予防医学センター  
大竹 正枝
- 23 妊娠期ビスフェノールF曝露による次世代の行動影響  
酪農学園大学 獣医生化学  
大谷 尚子
- 24 妊娠初期の低栄養暴露により生後の脳内リン脂質組成の変化と行動異常を引き起こす  
滋賀医科大学 医学部 解剖学講座  
日野 広大
- 25 妊娠後期における糖質制限と出生仔の行動異常との関連性  
千葉大学 大学院園芸学研究科 応用生命化学領域  
小森 誠
- 26 次世代の副腎コルチコステロン合成に対する母獣フルクトース摂取の影響  
藤田保健衛生大学 医学部 生化学講座  
宗綱 栄二
- 27 環境化学物質の幼弱期曝露によるラット成熟期ADHD  
国立環境研究所 環境リスク研究センター  
石堂 正美
- 28 発達期の小腸におけるβカロテン代謝関連酵素発現への胎児期低栄養の影響  
静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 食品栄養科学専攻  
本間 一江
- 29 親世代の喫煙と次世代の喘息発症リスク ～妊娠前からの禁煙の重要性～  
十文字学園女子大学 人間生活学部  
金高 有里
- 30 脳発達早期の母子分離は海馬CA1領域におけるBDNFシグナルと樹状突起スパイン形成に影響を与える  
香川大学 医学部 形態・機能医学講座 神経機能形態学  
太田 健一
- 31 妊婦におけるDOHaD（ドーハッド）説の理解度に関する調査研究：国際比較を目的とした質問票を用いて  
藤女子大学 人間生活学部 食物栄養学科  
小山田 正人
- 32 胎生期低栄養マウスモデルにおける心重量の変化  
熊本大学 医学部 循環器内科  
有馬 勇一郎
- 33 Maternal smoking leads to placental epigenetic changes at the promoters of transcriptional regulators in early pregnancy  
昭和大学 医学部 産婦人科学講座  
川嶋 章弘
- 34 在胎38週出生の胎盤サイズについて  
東海大学医学部専門診療学系小児科学  
鈴木 啓二
- 35 マウス甲状腺機能低下モデルを用いたDOHaD学説の実験的検討  
独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所  
小林 健一